

## 04 平成30年度 主な事業 ※予算額は千円以下を切り捨てた額を掲載しています。

### 特色と強みを活かした産業の振興と地域経済対策

- **ハーモニアスポーツ構想先導事業費 3億4,019万円**  
平成30年度末のハーモニアスポーツ構想の策定に先駆け、民間企業が本市にて実施する、本市に経済効果が生まれる新技術の研究開発に対して補助する等の先導事業を開始します。
- **企業立地補助金 3億900万円**  
本市で新たに事業所を設置した企業に対し補助金を交付します。
- **第2産業団地整備事業費 8億693万円**  
持続的な雇用確保と安定した産業構造の構築を図るため、田結地係に第2産業団地を整備します。
- **中小企業支援事業費 670万円**  
生産性向上のための設備投資、販路拡大及び技術開発を進める中小企業者に対する支援を実施します。

### 人材育成・子育て支援の充実

- **病児・病後児保育施設整備事業費 3,462万円**  
保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合の保育需要に対応するため、病児保育施設を整備します。
- **国民体育大会関係経費 7億343万円**  
福井しあわせ元気「国体・障スポ」の開催に向け、県、県内他市町及び競技団体と連携を深め準備を進めるとともに、「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会敦賀市実行委員会」に対し大会運営を始めとした各事業への支援を行います。
- **放課後児童クラブ整備事業費 2億3,084万円**  
放課後児童クラブの施設の老朽化、対象児童が小学6年生までに拡大されたこと等による登録人数の増加に伴い、新たに放課後児童クラブを整備します。
- **小中一貫校整備事業費 7,093万円**  
老朽化する学校施設への対応や児童・生徒のより良い学習環境の向上等を目指し、角鹿中学校、敦賀北、赤崎及び成新小学校を統合した小中一貫校を設置するため、実施設計を行います。



### 新しい交通ネットワークの形成と市街地の活性化

- **北陸新幹線駅周辺施設整備事業費 5,527万円**  
平成34年度の北陸新幹線敦賀開業に向けた駅周辺施設整備を行うため、新幹線駅前広場等の詳細設計等を行います。
- **敦賀ムゼウム整備事業費 9,210万円**  
金ヶ崎周辺施設整備計画を基に、金ヶ崎地区にゆかりのある4棟の復元を前提とした「人道の港 敦賀ムゼウム」の新築と展示内容に関する実施設計等を行います。
- **北陸新幹線駅周辺道路整備事業費 3,719万円**  
平成34年度の北陸新幹線敦賀開業に向けた駅周辺道路整備を行うため、市道188号線等の詳細設計等を行います。
- **コミュニティバス利用促進事業費 412万円**  
停留所名等を入力すると最適なダイヤを表示する乗換検索システム、バスの位置情報や現在の運行状況等が確認できるバスロケーションシステムを導入し、いつでも気軽に乗れるバス環境を構築します。



### 災害に強い「ひと」・「地域」・「まち」づくり

- **庁舎建設基本計画策定等事業費 6,566万円**  
市庁舎建設基本計画の策定に当たり、設計に際し必要な諸条件を確定するために必要な専門業務を委託します。
- **災害用マンホールトイレ整備事業費 700万円**  
災害時における避難所の快適かつ衛生的な生活環境を確保するため、下水道管に直結した災害用マンホールトイレを整備します。
- **空家等対策事業費 575万円**  
適切な管理が行われていない空家等が生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、市内の空家等実態調査を実施し、空き家対策の基礎となるデータベースを構築します。
- **総合防災訓練事業費 312万円**  
地域防災力の強化及び市民の防災意識の向上を図るため、避難所の宿泊体験をはじめとする市民参加型の総合防災訓練を実施します。



問合せ 財政課 ☎22-8104

## 01 予算総額

一般会計は、国民体育大会関係経費等の補助費や放課後児童クラブ整備事業費等の普通建設事業費の増加により、前年度予算と比較して8.8%の増となりました。特別会計では、都市計画土地区画整理事業の廃止や下水道事業等の企業会計への移行、国民健康保険（事業勘定）の制度改正等に伴い27.7%の減となり、企業会計では、下水道事業等の企業会計への移行に伴い48.2%の増となりました。

一般会計	274億6,912万2千円	(前年度比 8.8%)
特別会計	137億7,922万2千円	(前年度比-27.7%)
企業会計	152億8,019万4千円	(前年度比 48.2%)
合計	565億2,853万8千円	(前年度比 3.5%)

## 03 市民1人当たりの予算

413,374円/年

### 市民1人当たりの予算の内訳

【議会費】 4,275円 議会運営や議員活動に	【総務費】 44,586円 防災や公共交通の整備に	【民生費】 143,841円 高齢者・障がい者・子どもの支援
【衛生費】 39,733円 保健やごみ処理に	【労働費】 2,091円 労働者の支援に	【農林水産業費】 5,049円 農業・林業・水産業の振興
【商工費】 22,621円 商工業・観光の振興	【土木費】 45,200円 道路・橋などの整備・維持管理	【消防費】 14,227円 消防や救急に
【教育費】 61,107円 学校・社会教育、文化・スポーツに	【公債費】 30,614円 市の借金の返済に	【予備費】 30円 予算外の支出の備えに

※一般会計の予算額を平成30年2月28日現在の敦賀市の人口66,451人で割ったものです。

未来への礎を築く

平成30年度

当初予算

築く

今年度の予算は、敦賀市の魅力と活力を取り戻すことを目指す敦賀市再興プランに掲げる施策をさらに深化させるため、4つの重点施策「特色と強みを活かした産業の振興と地域経済対策」、「人材育成・子育て支援の充実」、「新しい交通ネットワークの形成と市街地の活性化」、「災害に強い『ひと』・『地域』・『まち』づくり」に該当する事業を中心に、重点的に予算配分を行いました。敦賀市の未来を見据えた「未来への礎を築く」ための予算となっています。

## 02 一般会計の内訳

